

## クルアンの保持（2/2）：クルアンの写本

:

明:ムハンマドの代におけるクルアンのと、今日までくその保持について。

目:[事イスラムの真性を示す数々のとクルアンの信性と其の保持](#)

目:[事クルアンの信性と其の保持](#)

より: iiiie.net (IslamReligion.comによる 集)

E06 Dec 2009

集日 21 Oct 2010

クルアンが示されると、言者（彼に神の称あれ）の指示によって、その全てがみきの出来る教友たちによってき留められました。その最も著名な者としてはザイドブンサビトの名がげられます。[1](#)

他にもウバイブンカアブ、イブンマスウド、ムアウィヤブンアビスフヤン、ハリドブンワリド、ズバイルブンアッワムなどによりされています。

クルアンの々は革、羊皮、物の肩甲骨、ナツメヤシの茎などにされました。

物の形としてのクルアン纂は言者の死、カリフアブバクルの元で、ヤママのい（ヒジュラ 11年／西 633年）のすぐ行なわれました。このいで多くの教友たちが死しており、クルアンを暗していた者たちの死によってその内容の失が心配されました。それにより、ウマルの示唆からクルアンの集が始され、アブバクルはザイドブンサビトを行委会のとして指名しました。そして四散していたクルアンのをムスハフとして、全示をき留めるようさせたのです。[4](#)

なお委 会は纂におけるミスを防ぐために、言者の存命中にき留められたもののみに限って集をめ、さらに信性に疑があるに しては、二人の信のおける人物が言者がそれをに朗していたということを言した合のみにおいて用しました。

こうして作が完了し、言者の教友の大多数によって承された写本はカリフアブバクル（ヒジュラ 13年没／西 634年）によって保管され、カリフウマル（任期はヒジュラ 13 23

年／634 644年) に手渡され、その ウマルの娘であり、 言者の未亡人でもあるハフサのもとに渡りました。[6](#)

三代目カリフ ウスマ ン (ヒジュラ 23 35年／西 644 656年) は、ハフサが保管していたクルア ンの写本を彼に送るよう要 し、その写本の (マサ ヒフ、 : ムスハフ) をいくつか作るよう命じました。この任 は教友のザイド ブン サ ビト、アブドッラ ブン アッ=ズバイル、サイ ド ブン アスアス、そしてアブドッラフマ ン ブン ハ リス ブン ヒシャ ムに任せられました。[7](#)

それらの完成 (ヒジュラ 25年／西 646年) に伴い、ウスマ ンは元の写本をハフサに返却し、 された写本を 展途上にあったイスラ ム国家各地の 境へと送付しました。

クルア ンの 纂 保持に する研究を行なった数々の非ムスリム学者たちも、その信 性をめぐる 述を残しています。クルア ン 纂における研究に大きな を残したジョン バ トンは、私たちが 在手にしているクルア ンに してこのような を述べています。

“ それは 言者によって管理され、承 された形をとっている 我々の手元に 在るものは、ムハンマドの写本である。” [8](#)

またケネス クラッグは、クルア ンが 示されてからの に して、それは“生きた形でムスリムたちの献身を示している” [9](#)

と 明しています。以下のように述べているシュワリ の意 も彼の意 に一致します：

“ 示の断片に し、我々は 言者の残したものと全く同じものが彼らの に く されたことを信じていいと言えるだろう。” [10](#)

クルア ンの 史的信 性に しては、カリフ ウスマ ンによって送付された写本の一つが 在まだ存在しているという事 が、それを更に 立させています。それは中央アジア ウズベキスタンのタシケント市にある博物 に展示されています。[11](#)

国 の であるユネスコの「世界の 」という事 によれば、??それは??

として知られる 定版である’ [12](#)と述べられています。



ウズベキスタンムスリム 会によって管理されているこの写本は、 存する最古のクルア ンです。これはウスマ ンのムスハフとして知られる 定版です。写真提供：ユネスコ 世界の

タシケントにあるムスハフは、米国のコロンビア大学 にその 写が展示されています<sup>14</sup>。

この写本は 在出回っているクルア ンのテキストが 言者のそれと教友たちの 代におけるそれと同一であることを 明しています。またシリアに送付されたムスハフの写本も、

イスタンブ ルのトプカピ博物 に展示されており<sup>14</sup>

また羊皮 に された古い写本もエジプトのダ ルル=クトゥブ アッ=スルタ ニ ヤに存在しています。イスラ ムの 史を通して存在した数々の古い写本は、ワシントンのアメリカ

会 、ダブリン（アイルランド）のチェスタ ビ ティ 博物 、そしてロンドン博物 において出すことができ、各地のものはタシケント、トルコ、エジプトのものとは比 された 果、

それらのテキストには初期の 代から全くの 更が あたらなかったのです<sup>15</sup>

たとえばミュンヘン大学（ドイツ）のクルア ン研究所では、4万2千にも渡る完全ある

いは不完全な古いクルア ン写本が 集されています。そして50年 に及ぶ の 果、折容易に

することの出来た 官のミス以外には、それらの写本の には不一致が つからなかったのです。この研究所は不幸にも第二次世界大 中に破 されています<sup>16</sup>

このように、教友たちの努力と彼らに する神の力添えによって、 在私たちのもとにあ

るクルア ンは、 示された当 と同じ方法で朗 されていることが分かるのです。こうして

クルア ンは完全に保持され、元来の言 で理解することの出来る唯一の宗教 典となった

のです。ウィリアム ムア 卿はこう述べています：“恐らく、12世 （ 在では14世 ）にも渡り ないテキストを 持し けた本はこの世に存在しないだろう<sup>17</sup>”

上 の数々の は、クルア ンにおいて以下のように言及されている神の 束を しています：



11 ユ スフ イブラ ヒ ム アン=ヌ ル, Ma' al-Masaahif, ドバイ: Dar al-Manar, 1st ed., 1993年, 117 ; イスマ イ ル マフドゥ ム, Tarikh al-Mushaf al-Uthmani fi Tashqand, タシケント: Al-Idara al-Diniya, 1971年, 22 ff.

12 (<http://www.unesco.org>.)

I.メンデルソン, “The Columbia University Copy Of The Samarqand Kufic Quran” , The Moslem World, 1940年, 357 358 。

A.ジェフェリ & I. メンデルソン, “The Orthography Of The Samarqand Quran Codex” , Journal Of The American Oriental Society, 1942年, 62 , 175 195 。

13 The Muslim World, 1940年, 30 , 357 358 。

14 ユ スフ イブラ ヒ ム アン=ヌ ル, Ma' al-Masaahif, ドバイ: Dar al-Manar, 1st ed., 1993年, 113 。

15 ビラ ル フィリップス, Usool at-Tafseer, シャ ルジャ: Dar al-Fatah, 1997年, 157 。

16 ムハンマド ハミ ドッラ , ラホ ル: Idara-e-Islamiat, n.d., 179 。

17 ウィリアム ムア 卿, Life of Mohamet, ロンドン, 1894年, 1 , 序 。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/18>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。